

愛・地球博記念公園 公園マネジメント会議 **かわらばん** 第2号

～第1回コア会議が開催されました～



平成21年7月16日(木)に「公園マネジメント会議 第1回コア会議」が愛知県立大学 学術文化交流センター棟 多目的ホールにて開催され、24名のコア会議会員の方が出席しました。



活動提案とその方策の提言

活動の提案の中から、重点的に考えたり、アクションしようといったことについて方向付けを行うべく、3項目を選んで投票し、その傾向と取り組みの方向性について議論・確認しました。

自分がやりたいと思うこと、実行可能であること、公園マネジメント会議として必要であること、以上三つを総合的に判断して選択する。

投票の結果は、最多得票数が「モリコロパークの健康診断」、2位が「学校と連携した校外学習の場づくり」、3位は「アンケート調査」、4位は複数の項目が同票という結果になりました。主な意見は以下の通りです。

モリコロパークの健康診断

(主な意見)
モリコロパークで活動を起こしていく上でのバックデータ。自然環境や生態系がどうなっているか、物理的な環境資源等を把握し、理解した上で取り組んだ方がいい。

学校と連携した校外学習の場づくり

(主な意見)
運営目線に立って、どう学校と連携して平日に来て貰うかが問題。例えばこの地域は大学が多いので、インターシップを活用したプログラム運営が出来る人材育成や、平日プログラムの準備やコーディネーターとしての協力など。
また、学校へ行ってプログラムを実施するのもひとつの方法。

活動の提案	投票数
1 アンケート調査	6
2 モリコロパークの健康診断	10(9)
3 いつも人が集まるイベントや教室等開催	4
4 平日プログラムの常設	2
5 学校と連携した校外学習の場	7
6 農業体験	3
7 自然観察会の実施	3
8 健康づくり	1
9 スポーツ教室	1
10 食育	2
11 造園講座(日本庭園手入れ講座)	2
12 大人向け文化講座	2
13 自然とアートが融合した企画	3
14 いつでも参加可能なプログラムの常設	4
15 大人のサロン	1
16 留学生との交流会	0
17 外国人による料理・文化講座	1
18 ナショナルデー・ナショナル月間	3(4)
19 公園ガイドツアー	4
20 学校等教育機関への売り込み、出前講座	1
21 企業や組織等への売り込み、出前講座	1
22 公園マネジメント会議専用ホームページ	4
23 公園情報誌発行	1
24 園内ボランティアの育成	4
25 夏季の開園時間延長	1
26 リニモとの連携	1
27 園内バスの有効活用	0
計	72(72)

※()内の数字は会議中での投票数であり、後日集計の結果修正



アンケート調査

(主な意見)
何をしてもまず現状の把握が必要。自然評価、利用評価、公園の内容に対する把握と3つの現状把握が必要である。

その他

- ・4位以下の6つの活動提案についても、上位3位のものも含めて、これらは全てリンクしている。
- ・実際活動していくために戦略が必要で、どのターゲット層を狙ってプログラム展開するかを意識していく。

まとめ

(主な意見)
この3本柱を中核の議論に据えて掘り下げていき、漏れているものがあれば上位3位以下のものも意識化していき、必要に応じて分科会を設置する形でどうか。



分科会活動状況と設置について

池における水質・底質の調査分科会

NPO 法人長久手公共施設協会の、NPO 法人わくわく体験隊、中部大学の寺井先生が活動を支援する会員として加わることになり、7月30日にこいの池とかきつばた池にて実際の調査活動を開始する予定です。

モリコロパーク秋まつり企画・運営分科会

愛知県建設部公園緑地課から設置申請があり、過半数以上の賛成で設置が承認されました。今回は企画から運営までを共同で行うことで魅力アップを図る狙い。引き続き参加会員を募集したいとのことでした。

愛・地球博理念検証分科会

NPO 法人愛・地球プラットフォームから設置申請があり、過半数以上の賛成で設置が承認されました。愛・地球博の理念や成果を再検証し、公園マネジメント会議の目指すべき方向性をもう一度考えたいというのが活動の目的です

花と緑とさくらを愛する分科会

日本さくらの会・愛知から設置申請があり、過半数以上の賛成で設置が承認されました。国指定天然記念物の三大桜の直系子孫の植樹計画を進めるほか、樹木医によるさくら守研修講座や、園内の花木の手入れをすることを目的としています。

評価委員会の設置検討について

準備会での検討の経緯を確認し、現時点での課題を確認しました。次回、再度精査した枠組みについて議論し、評価指標についてどう活用するかと、評価委員の選定方法を決定し、今年は試行しながら改善していくことにしました。

(主な意見)
日本人は人や団体、活動を評価するのは苦手であり、いきなりこんな形で評価すると決めてしまうのではなく、1回目は試しにやってみようぐらいの心づもりで、徐々に創り上げていく形で良いのではないかと。

お問い合わせ先

愛知県建設部公園緑地課(大規模公園グループ) 担当: 栗田 財団法人愛知都市整備協会 愛・地球博記念公園管理事務所 担当: 林
〒460-8501 名古屋市中区三の丸3丁目1番2号 〒480-1101 愛知県長久手市大字熊張字茨ヶ廻間乙 1533-1
TEL: 052-954-6528 FAX: 052-953-5329 TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150

